

## □ 要請番号 (JL31822B04)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
エクアドル	C103 野菜栽培		個別	新規	2年	・2023/3・2023/4・ 2024/1



## 【配属機関概要】

## 1) 受入省庁名 (日本語)

マンタ市役所

## 2) 配属機関名 (日本語)

マンタ市役所生産開発課

## 3) 任地 ( マナビ県マンタ市 ) JICA事務所の所在地 ( キト市 )

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 ( 飛行機+バスで 約 1.5 時間 )

## 4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は、市民約26万人の生活の質向上と地域の持続的発展のため、上下水道、ゴミ収集・処理などのサービス提供、自然環境保護、道路整備、観光事業促進その他社会開発事業を実施している。職員1,800名、年間予算約54百万米ドル(2022年度)。隊員が活動予定の生産開発課は菜園ユニット、漁業ユニット、個人事業主ユニットの3つに分かれており、隊員は菜園ユニットで活動することになる。同市は2016年4月に発生した大地震の被害が大きかった地域で、コロナ禍前までは、観光業と漁業が同市の経済を支える主な収入源となっていたが、コロナ禍で観光業が打撃を受けたため、市は様々な方法で格差是正のため、新たなプロジェクトを実施している。

## 【要請概要】

## 1) 要請理由・背景

配属先である生産開発課は、職員21名(菜園ユニット9名含む)で構成されている。菜園ユニットは、市が実施する有機菜園プロジェクトを担っており、コミュニティ菜園、家庭菜園、学校菜園など、幅広く支援を行っている。市が開発したプラットフォームで申請をすれば、誰でも菜園を始めるための支援を受けることができ、現在では、3,000以上の家庭菜園、50以上のコミュニティ菜園が登録され、支援を受けている。配属先は、種、苗、有機肥料を無料で配布し、栽培方法や有機農業に関する研修、フォローアップなどを実施している。市はコミュニティ菜園をさらに促進することで、貧困家庭の栄養改善、有機性廃棄物を利用した有機肥料使用によるゴミの削減、市民の自給自足や健康増進などを目指しているが、このプロジェクトを促進するために、より有機野菜栽培に関する知識を深めたいと、隊員の要請があった。

## 2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

配属先の同僚と協力し、以下の活動を実施する。

- コミュニティの栄養改善、自給自足率の向上を目指し、有機野菜栽培の指導を行う。  
(主にトマト、ピーマン、ニンジン、レタス、タマネギ、ホウレンソウなどの野菜)
- 配属先が実施している有機野菜栽培に関する研修に同行し、助言を行う。
- 配属先が実施している有機肥料の作成方法について助言する。
- 収穫した野菜を使い、より健康的な調理方法を伝えるためのワークショップを企画し、実施する。

## 3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

執務スペース(机、椅子)、パソコン、プリンター、その他事務用品(共用)、農具一式、種、肥料など

#### 4) 配属先同僚及び活動対象者

菜園ユニットリーダー1名(40代男性)  
他ユニットメンバー8名(技術者20代から40代男性)  
活動対象者:  
家庭菜園(3,000家族)、コミュニティ菜園(50コミュニティ)、地域の学校など

#### 5) 活動使用言語

スペイン語

#### 6) 生活使用言語

スペイン語

#### 7) 選考指定言語

英語(レベル:C)又はスペイン語(レベル:C)

### 【資格条件等】

[免許]: ( )

[学歴]: (大卒) 農学系 備考: 同僚とのバランス

[性別]: ( ) 備考:

[経験]: (実務経験) 3年以上 備考: 経験に基づく助言が求められるため

[汎用経験]:

- ・コンポスト、一般家庭ゴミ等の啓発活動経験

[参考情報]:

- ・有機農業に関する実務経験

#### 任地での乗物利用の必要性

不要

### 【地域概況】

[気候]: (サバナ気候) 気温: (22~28°C位)

[電気]: (安定)

[通信]: (インターネット可 電話可)

[水道]: (安定)

### 【特記事項】